

キャンピズ NEWS Vol. 67

2019 Summer (2019/6)

今年の梅雨は長期にわたるとテレビでも言われています。その上気温が6月〜8月まで高くむしむしと過ごしにくい季節が長続くそうです。昨年は多くの災害にみまわれた日本列島。今年度もゲリラ豪雨が予想されています。十分な対策をしてこの季節を乗り切りましょう。そんな梅雨時期を過ぎるといよいよ夏キャンプのシーズン到来です。

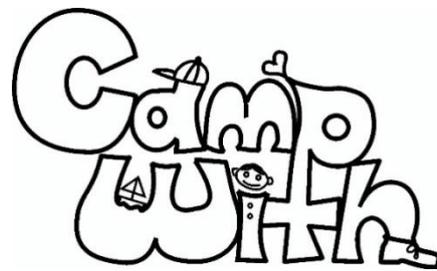
今年度は毎年恒例の10泊、淡路に加え2泊3日の短期キャンプが復活します。海、山、川様々な自然に触れる8月をぜひお過ごしください。たくさんのご応募お待ちしております。

キャンプの案内以外にも、芦屋と平野の近況、アウトドア講座と楽しい情報をたくさん詰め込んでおります。

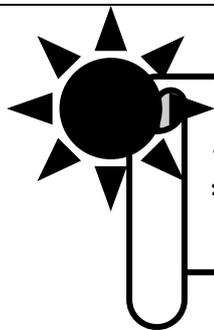
キャンピズ事務局 水井広起

もくじ

- p2. 夏キャンプ事前説明会案内/わんぱくキャンプ(2泊3日)案内
- p3. 10泊キャンプ案内/淡路キャンプ案内
- p4. ウイズ芦屋通信
- p5. 平野みんな食堂ネットワーク通信
- p6. キャンピズコラム【アウトドア講座①】
- p7. キャンピズコラム【アウトドア講座②】
- p8. 会員制度について



発行責任者：水流寛二
担当者：水井広起



夏キャンプ事前説明会・プレキャンプ

1



今年も夏キャンプの季節がやってきました！毎年多くの方から参加申し込みをいただきありがとうございます。今年も定番の10泊キャンプ、淡路キャンプはもちろん短期（2泊3日）キャンプも開催いたしますのでどしどしご応募ください！夏キャンプの参加が決定した方には、プレキャンプに参加して頂きます。プレキャンプは、参加者とスタッフが事前に会い、情報交換を行うための大切な機会です。特別な事情がない限り、保護者とご一緒に必ずご参加下さい。

日程：2019年7月21日（日）

場所：大阪南 YMCA 2Fライブラリー（天王寺）

緊急連絡先：080-4139-1752（水井携帯）

**詳細は別紙「夏キャンプ事前説明会・プレキャンプ」をご確認ください。

**今年もキャンピズTシャツの販売を行います。数に限りがございますのでご購入を検討されている方はお早めにお買い求めください。

大阪北部：能勢

わんぱく

キャンプ



しばらく短期の夏キャンプを開催していませんでしたが今年度満を持して復活します!!
場所は山をもとめ涼をもとめたどり着いた大阪府!能勢町!「大阪で涼しいの?」と疑問に思われた方もいるかと思いますが市内と比べればとても涼しく、宿泊施設は周りを山に囲まれ近隣には透き通った川があり大自然と寄り添える2泊3日がすごせるかと思えます。みなさんのご応募お待ちしております!!

日程：8月5日（月）～7日（水）の2泊3日

場 所：豊中市立青少年自然の家「わっぱる」（大阪府：能勢町）

募集：クラブ会員：計15名 最低遂行人数10名

参加費：40000円

担当：水流 寛二

2



能登 10 泊キャンプ

今年の 10 泊キャンプは何度もお世話になっている石川県能登半島におかいます！！宿泊施設は山あり、海あり敷地も広々としています。周囲にビルのような大きな建物はなく夜には都会では見られない満天の星空が広がります。能登の自然に目で見て肌で触れ、心も体も解放されとてもリフレッシュできるのではないのでしょうか？11 日間という長い時間を仲間と共に過ごす機会は普段の生活ではなかなか体験できるものではありません。様々なプログラムをとおしてたくさんの仲間と夏の思い出を作りませんか？みなさんのご応募お待ちしております！！

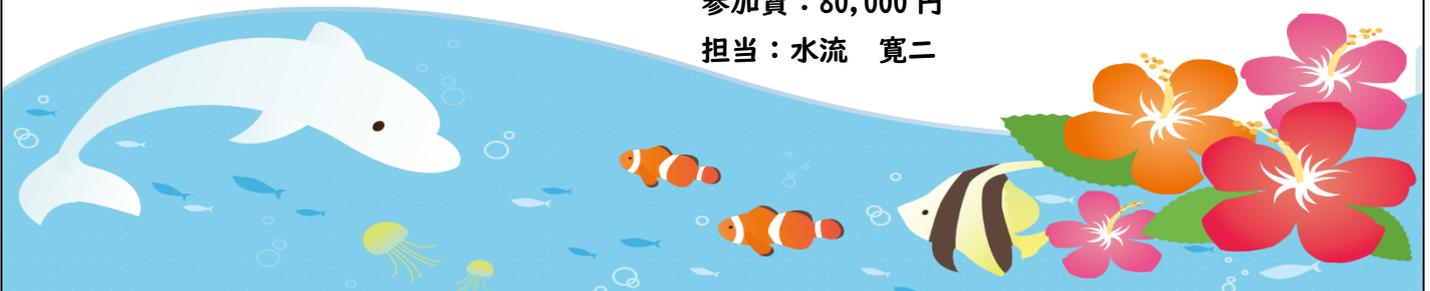
日程：8月11日（日）～21日（水）の10泊11日
場 所：国立能登青少年交流の家(石川県羽咋市)
募集：クラブ会員 計 20 名 最低遂行人数 15 名
参加費：150000 円
担当：水流 寛二



淡路ゆったりキャンプ

夏キャンプ恒例淡路キャンプです！今年もこんがり日に焼けるシーズンがやってきました！！差し込む日差しにきらめく大海原！今年も淡路の海を泳いで！泳いで！泳ぎまくりましょう！！プログラムとしては海水浴を中心に豊富なプログラムを用意しております。新大阪からも 2 時間ほどと移動時間も短く毎年大人気のキャンプとなっています。夏の日差しに負けない熱いキャンプをすごしませんか？みなさんのご応募お待ちしております！

日程：8月22日（木）～27日（火）の5泊6日
場 所：国立淡路青少年交流の家(兵庫県南あわじ市)
募集：クラブ会員 計 20 名 最低遂行人数 15 名
参加費：80,000 円
担当：水流 寛二



ウィズ芦屋



ウィズ芦屋はこの令和元年6月1日で開設2周年を迎えることができました。みなさんのご協力・ご支援のおかげです。

この場をお借りしてお礼を申し上げます。

思い起こせば2年前、メンバーさん1名だったのが18名に

増え大所帯となりました。スタッフにも恵まれメンバーさんと日々一喜一憂しています。

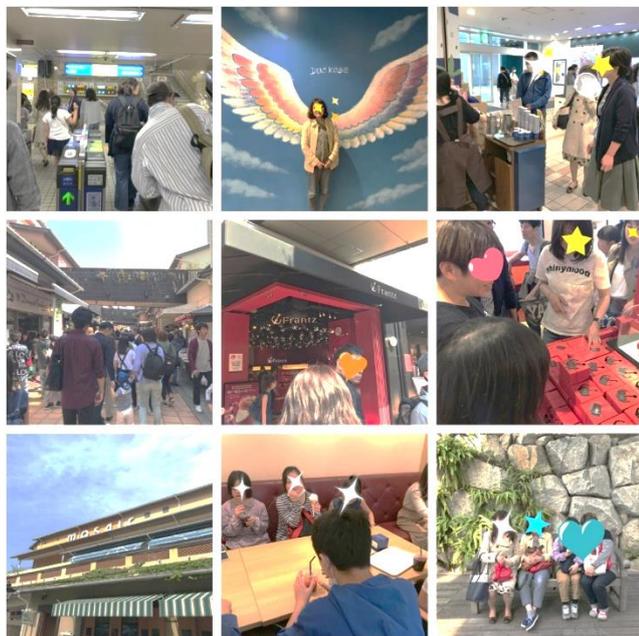
この機会に、心を新たにして、初志を貫徹すべく、努めてまいりますので、何卒、倍旧のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



新年度、避難訓練をしました。避難訓練と言っても、火災を想定して逃げるという事だけをするのではメンバーさんの意識も持ちにくいと思い、避難訓練とは何か？というところから話をしました。メンバーさんの中には学校でやったなあー、最近は全然やってないなーという人もいたので話をする良い機会でした。

スタッフの子どもさんに小学校での避難訓練の話も説明してもらいました。説明の後は、実際に火災、地震を想定して避難。

ハザードマップを片手に災害時避難場所の確認をしました。



5月2日はイベントデイズ。事業所でお食事会。みんなが食べたいものをチョイス。食事会の前に人生ゲームやジェンガをして楽しみました。お腹も満たされたところで、午後から神戸ハーバーランドへ。ショッピングやティータイム、普段仕事中心なのでゆっくり過ごすことができました。

メンバーさんと一緒に缶バッジ作りをしました。キャンプ事業で販売するグッズ作成に参加をしました。缶バッジキットはあしや市民活動センターで借りてレクチャーを受けて作成しました。はじめは上手いかわからないかも？言っていたメンバーさんでしたが、100個の缶バッジはあっという間に完成！



平野みんな食堂ネットワークです！！

2019 年度も平野区から委託うけ、いよいよ 3 年目を迎える運びとなりました。今年度は新しい試みとして「シルバーボランティアの組織化」と「平野みんな食堂応援寄席」に取り組みます。大学生ボランティアグループ「平野みんな食堂パイオニア」には常磐学園大学や桃山学院大学からたくさんの学生が参加し賑やかに活動が始まりました。彼らが中心になって運営する「夏のキャンプ」は大阪市社会福祉協議会が主催し対象を大阪市内全域の小学生に広げて行われます。今年も応援をよろしくお願ひします。ネットワークたより 9 号に掲載した石田易司さんの文章を紹介しします。是非読んでください！！

子ども食堂って

福祉のテーマは時代を反映して様々に動いている。戦後は戦災孤児や傷痍軍人のことが大きな課題だったろうし、高度経済成長期には交通遺児の問題が日本社会を賑わせた。ゴールドプラン、介護保険と政策が出された後は、高齢者の問題が今も日本社会の大きなテーマになっている。阪神淡路大震災、東日本大震災と続いた時は災害福祉という言葉まで現れた。

さらに今、子どもへの虐待が増えている。親の離婚も増えている。おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に暮らす人が少なくなって、最近、社会的養護という言葉が当たり前に語られるようになった。子どもの貧困が大きなテーマになっている。

日本の福祉は法律によってコントロールされてきた。法律の改正によってどんどん当事者の主体性が尊重されるようになってきたが、子どもの分野はいまだ、措置という行政処分中心に動いている。しかし、法律や制度だけでは、社会の問題は解決しない。特に子どもの成長にかかるテーマでは、制度も大切だけれど、人と人の温かい触れ合いによる部分を抜きにして考えられない。つまり、ボランティアや市民活動が紡ぎ出す新しい仕組みが期待されているのである。

そこで登場したのが、子ども食堂の活動だろう。先行して高齢者のふれあい食事サービスの活動やサロン、喫茶の活動が、人と人をつなぐ活動として成功事例を示してくれていたこともあって、子ども食堂はこの数年で全国に一気に広まった。およそ 3000 が、2018 年末現在の推定の子ども食堂数である。大阪市では約 150 か所が行政によって把握されている。全国的な統一された制度ではない。それぞれのところで、人の善意が形になったのである。

平野区では子ども食堂といわずに**みんな食堂**といっている。ここには二つの意味があると思う。一つはつながりを求めているのは子どもだけではない。高齢者だって、障がい者だって、制度を超えて地域の中でつながることが必要だという意味で、対象を子どもに限定しない活動にしたいという思いである。もう一つは、どんな子どもにも必要な活動だという意味である。いろんな子どもを巻き込んでいこうという意味である。

平野区でも、それぞれの食堂がそれぞれの思いをもって活動している。貧困の子どもに食事を提供したいというのが、スタートの時点ではどの食堂にも共通の思いだろう。そして、子どもたちが抱えるいろいろな課題原因に経済的な貧困が潜んでいることも事実だろう。しかし、子どもたちを見ていると、不足しているのは、食事だけではなく、愛情であったり、体験であったり、学力であったり。様々な不足の中であえいでいる子どもたちの姿が浮かんでくる。喧嘩をする子どもは喧嘩がしたいわけではないかもしれない。「僕のことを見て」という合図かもしれない。家では発散できない思いをここで仲間につづけているのかもしれない。そんな子どもたちをちゃんと見つめていると、そして、そうした子どもたちの課題に向き合うといろいろな形の子どもの食堂が出来上がる。

2018 年末現在、平野では 14 のみんなみんな食堂が活動している。思いも形もそれぞれであるが、区役所、区社会福祉協議会などと協力しながら、ネットワーク拠点として、私たちはみんな食堂を支えるために活動をしている。

(平野みんな食堂ネットワーク 主任専門員 石田 易司)

キャンピズコラム

BBQシーズン到来!!

梅雨の時期にそろそろ近づき雲行きが怪しい空が日々続きますが、晴れた日にはバーベキューなんていかがでしょうか?? 炭火に熱せられた食材たちはキラキラと輝き鼻腔の奥までいい香りが広がって。。。想像するだけで食欲がそそられます!!

話も広がりわたしはすっかりバーベキュー気分になってしまいましたが、みなさんはバーベキューと言えば何を想像しますか? 食べ応え満点のお肉? アレンジ自在の焼き野菜? しめにがっつり焼きそば?? イメージするものは様々あると思いますがぜひそこにスイーツもくわえていただきたいです!! 近年加熱するアウトドアブームで手の込んだアウトドア料理、アウトドアスイーツがTVや雑誌でも紹介されています。「TVでみたけど自分にはむずかしいかな。。。」「と思っているあなた!! アウトドアスイーツは手間をかけなくても簡単にできるのです! 今回のキャンピズコラムでは手順も工程も超お手軽アウトドアスイーツの作り方をご紹介します! マスターしたアウトドアスイーツをぜひ次のバーベキューの機会に実践してください! 事務局員*水井

*アメリカ、カナダでは伝統的!? ~スモア~

*包んで入れるだけ!! ~焼き芋~

*青空のもと素敵なティータイムを♪ ~焼きリンゴ~



アメリカ、カナダでは伝統的!?

みんなでわいわいお手軽 “スモア”



~材料~

1個分

- ・板チョコ: 一欠片
- ・マシュマロ: 1個
- ・クラッカー: 2枚
- ・竹串(長いもの): 1本

1. マシュマロを串にさす。
2. 遠火でじっつっつくりあぶる
(マシュマロは焦げやすいので火に近づけすぎず熱で焼くイメージであぶりましょう!)
3. 焼けたマシュマロをクラッカー(1枚)にのせる
4. マシュマロの上に板チョコのをせる
5. もう1枚のクラッカーでマシュマロとチョコを挟み込む
6. かんせい!

**できたてはとても熱いのでやけどに注意!

**焼きマシュマロは手につくとなかなか取れません! ウエットティッシュを準備しておくとう便利です!



包んで入れるだけ!!

焼き芋

～材料～

1個分

- ・さつまいも：1個
- ・新聞紙
- ・アルミホイル
- ・水(水道水可)

1. 新聞紙を水でぬらす
2. ぬらした新聞紙でサツマイモを“隙間なく”包む
3. その上からアルミホイルで“隙間なく”包む
4. BBQ開始から終わりまで炭の中に入れて待つ
5. かんせい!



- **バニラアイスのをせるとさらにおいしい🍦
- **できたてはとても熱いのでやけどに注意!
- **新聞紙は水が滴るくらいぬらしてOK
- **新聞紙とアルミホイルに隙間があるとさつまいもが焦げ付きます!しっかりつつみこみましょう!!



青空のもと素敵なティータイムを♪

“焼きりんご”



～材料～

1個分

- ・りんご：1個
- ・シナモン：適量
- ・無縁バター：10g程度
- ・グラニュー糖：大さじ1程度
- ・アルミホイル

1. りんごの芯をぬく
2. 芯を抜いた穴にバター、グラニュー糖、シナモンをいれる
3. アルミホイルで“隙間なく”包む
4. BBQ開始から終わりまで炭の中に入れて待つ
5. かんせい!



- **できたてはとても熱いのでやけどに注意!
- **アルミホイルに隙間があるとりんごが焦げ付きます!しっかりつつみこみましょう!!
- **蒸したような触感がお好きな方は上記「焼き芋」の作り方のようにアルミホイルをまく前にぬらした新聞紙をまいてみてください!

キャンプに参加するには会員登録が必要です！

キャンピズ・クラブ、キャンピズ・メイト、どちらの方も、キャンプに参加するには会員の登録更新が必要です。同封の郵便払込取扱票に必要事項（住所・氏名・会員番号（継続の方のみ）・希望会員種別・金額）をご記入いただき、郵便局にて振込をお願いいたします。（手数料はご負担願います。）

会員種別	内容	費用
キャンピズ・クラブ	キャンパー（参加者）として活動に参加する方	3,000 円
キャンピズ・メイト	スタッフ（ボランティア）として活動に参加する方	3,000 円
キャンピズ・メイト （学生）	スタッフ（ボランティア）として活動に参加する学生	500 円
キャンピズ・正会員	キャンピズの社員として参加する方 （総会の議決権をもちます）	5,000 円
キャンピズ・賛助会員	経済的にキャンピズの活動をご支援頂く個人・団体	一口 5,000 円

会費振込先	
口座番号	00930-7-144553
口座名義	キャンピズ



キャンプ参加費キャンセル料について

〈単発キャンプ〉

キャンプ開始前の3週間前まで	不要
キャンプ開始前の2週間前まで	参加費の30%
キャンプ開始前の1週間前まで	参加費の50%
キャンプ開始前の前日まで	参加費の80%
キャンプ開始当日	参加費の100%

※各キャンプの日程で、上記の基準を参照ください。

〈グループキャンプ〉

原則としてキャンセル時の返金はありません。
※ただし、やむを得ない事情で1か月以上前にご連絡があったときは、キャンプの担当であるCD（キャンプディレクター）が相談に応じます。



キャンピズ事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-2-20 2F
市民活動スクエア CANVAS 谷町内 C-01
TEL/FAX 06-7657-5001
E-MAIL ncw1998@campwith.jp
HP <http://campwith.jp/>
開局日 月曜～金曜（10：00～17：00）
発行責任者：水流寛二